

子どもへの交通安全対策特集

『春』は卒業・入学のシーズンです。今年から新たに小学校や幼稚園に通い始める子どもたちにとって、通学路の安全確保・事故防止はとても重要です。当社のクイックシートを用いた注意喚起標識も、有効な対策のひとつとして活用されています。入学式・入園式の前に地域の交通安全対策をご提案されてはいかがでしょうか。

今回は子どもへの交通安全対策の事例とともに、子どもの交通安全についてご紹介いたします。是非ご覧ください。



子どもへの注意喚起



【D-T-75】ストップマーク アヒル (山梨県)
W1200×H400mm



【D-T-86】ストップマーク みきゃん (愛媛県)
W1200×H925mm



【D-R-109】ストップマーク くまモン (熊本県)
W550×H800mm



【AS-124】ストップマーク デザイン足型 (福岡県)
W1500×H200mm



【D-L-74】ここをわたろうね! (岐阜県)
W1500×H2000mm



【D-TWN-151】ボタンおしてね (静岡県)
W500×H500mm

ドライバーへの注意喚起



【D-SZ-36】通学路 学童注意 (香川県)
W1500×H3000mm



【DM789】スクールゾーン (新潟県)
W2500×H2500mm



【D-JC-9】とびだし注意 (広島県)
W1020×H3000mm

今回ご紹介している以外の交通安全対策の施工例は、当社のホームページに多数掲載しております。当社ホームページは右記のQRコードよりご覧いただけます。



子どもの交通事故を考えてみよう!!

小学生の交通事故は、飛び出しや信号無視、安全確認不足など、**本人の交通ルール違反が原因**であることが多いそうです。なかでも「飛び出し事故」は低学年ほど多いというわれ、特に注意を促す必要があります。

幼い子どもは大人よりも視野が狭く、ひとつのものに注意が向くと周囲が目に入らなくなってしまう傾向にあります。また、友だちが一緒だと注意力が散漫になり危険が察知できなくなったり、安全確認を忘れてしまったりすることがあります。

交通事故を防ぐためには、ただ交通ルールを教え込むだけでなく「**子どもの性格も考慮した交通安全対策**」が必要とされます。路面標示も、**子どもが興味を持つデザイン**が望ましいといえます。

子どもの交通人身事故で多いのはどんな状況?

- 道路横断中
- 自宅付近
- 夕方の時間帯
- 自転車の事故
- 小学生の男子児童

(出典：警視庁 HP)

下校時や放課後といった時間帯や、自宅近くの道路で交通事故が多いというのは、安心感や開放感からくる気の緩みで注意不足になってしまうことが原因と考えられます。

また、小学生の交通事故は女の子よりも、動きが活発な男の子のほうが事故にあう確率が高いのも特徴です。

自転車では、交差点での安全確認が不十分なことや一時停止しなかったことが原因になっています。



Traffic News

『止まれ』マークが八角形に?

「止まれ」の道路標識に「STOP」と併記することや、世界で一般的な八角形などに変えることを、警察庁が検討し始めた。外国人旅行者が増えているため、さらに多くの外国人が訪れる2020年の東京五輪・パラリンピック前に結論を出したい考えだ。

日本を訪れる外国人が増え、「止まれ」の標識について「外国人にわかりづらい」「多くの国に倣うべきでは」といった声が上がっていた。

警察庁によると、1968年成立の国際条約「道路標識及び信号に関する条約」が定めた「国連標識」は八角形と、円で逆三角形を囲った2種類。多くの国が八角形を採用している。日本は条約を批准していないが、やはり批准していない米国も八角形だ。

出典：朝日新聞デジタル

標識・標示への多言語記載など外国人向けの交通整備が進んでいますが、今回変更が検討されている「止まれ」マークは日本全国いたる所に標示されているので、決定となった場合かなり大規模な事業になりそうですね。

オリンピック・パラリンピックが開催される東京から始まり、全国の主要都市や観光地などへ広がるのが予想されます。

検討されているのは「標識」についてですが「路面標示」も追随すると思われるので、今後どのように検討されるのか注目したいと思います。



※イメージ図

展示会情報

第45回 店舗総合見本市

JAPAN SHOP 2016

JAPAN SHOP2016 に出展します。展示会では「屋外路面に貼るサイン&ディスプレイ」をテーマに当社屋外路面シート製品を展示します。ご来場をお待ちしております。

招待状ご希望のお客様はホームページメールフォームから「JAPAN SHOP 2016 招待状希望」と記入して送信下さい。もしくは直接お電話でお問い合わせ下さい。

開催期間：2016年3月8日（火）～11日（金）
開催時間：午前10時～午後5時（最終日のみ午後4時30分終了）
開催場所：東京ビックサイト（東京国際展示場）東4・5ホール
東京都江東区有明3-10-1
ブース番号：JS4022



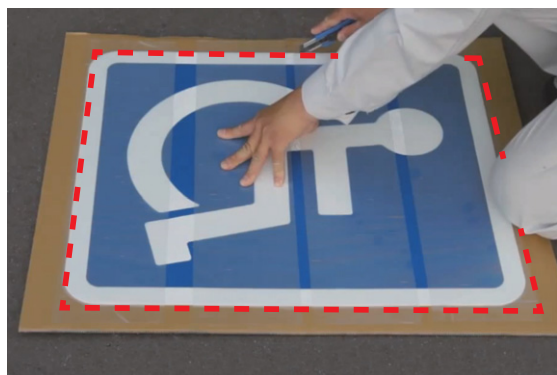
(写真：JAPAN SHOP 2015 出展時)

施工のポイント紹介

Vol.1

クイックシート【組込式】溶融タイプ

クイックシートの溶融タイプを施工する際、部品の脱落・紛失を防ぎ、よりスムーズに施工していただく為のポイントをご紹介します。



梱包用ダンボールから外す際は養生テープを剥さずに、**四辺をカッター等で全てカット**して取り外して下さい。



梱包用ダンボールから**滑らせるように**設置場所に置いてください。
設置後、部品が取れないよう手で押さえながら養生テープをはがし、**バーナーで施工**して下さい。
※あぶり不足は剥がれの原因となります。

冬期におけるシート製品 施工上の注意点

- ◆設置路面に凍結防止剤等が残留している場合、必ず除去を行ってください。
- ◆設置路面温度が低い場合、設置路面を加熱することで、シートの接着強度が高くなります。



当社商品に関するご注文・お問い合わせはこちらまで

Tel 076-289-6639 (直通) Fax 076-289-6637

#SANKO NEWS 3 2016年3月号 Vol.78

SANKO サンコー企画株式会社

石川県河北郡津幡町字旭山11番地2 〒929-0447
Tel:076-289-6708(代表) Fax:076-289-7992

月刊 サンコーニュース

SANKO NEWS

March
2016
Vol.78

3



子どもへの 交通安全対策特集

Traffic News 『止まれ』マークが八角形に？

